グリーンチャンネル解説者

黒津 紳一　桧原 正行

年齢を重ねて鉄砲の二戦にくらべれば体調面の係はよく楽になった。昨年のこのレースが小差3着。荒れ馬場OKに加え、自在性あるのも強味だ。

可能性はある。ただ、ここ数年は手間の掛かる馬が多くなった。荒れた福島持久力が低下。パワー福島の馬場で軽くあっさりなら狙い目は十分。

休み明けの、エプソムCを3着だが、高速馬場のこの千八で秒6差で勝ったレーヴハート。距離延長は①むところ。パワー福島の馬場で軽くあっさりなら狙い目は十分。

福島 11R TMイチ推し 5 ニルヴァーナ

大外を鋭く駆け抜けた　復調して注目

11R

	1600	1000	800	600	200	3F	脚	いろ
1 エリモハリアー 栗毛		67.8	53.3	39.8	12.8	⑤	鋭り	
4 面白タイムレイド 黒		72.3	57.7	43.0	14.2	⑤	鋭り	
7 面白タイムレイド 黒		85.2	70.0	54.6	40.1	12.4	⑤	鋭り
― 函館 不明 1走前								
2 サイチアウステ 美坂 助手		51.9	37.6	12.2			⑤	鋭り
7 美坂相田 520 376 121馬身 9先								
（古500 カントリースノー馬なり1馬先着）								
☆ ひと叩きの効果で素軽さアップ。良化を見込める。[B]								
3 ダイワジャ南P良		72.0	55.9	40.8	13.4	⑥	鋭な	
（連闘のため中間軽め）								
― 連闘で軽めの調整。ギリギリの体つきで良化？ [C]								
4 ブレーヴ南P栗	84.5	67.7	53.2	38.9	12.7	⑦	強め	に伸
1 南BW稍勝 手		69.8	53.5	39.3	13.1	⑤	鋭な	
8 南BW稍勝 手		モヤ						
☆ 動きに余裕が出た先週が好内容。上積み大きい。[B]								
5 ニルヴァー栗P良	76.4	61.6	46.9	36.9	12.7	⑦	一杯	追
7 栗D P良 勝	82.6	66.8	52.4	38.5	11.8	⑨	一杯	追
― 前走を鳴に復調は確かも、馬勝が整い、再度注目。[C]								
6 ホッコーバドウシ 栗坂 厩務員		56.3	41.0	13.3			⑤	鋭り
27 栗坂助手 551 404 一馬なり								
30 栗坂助手 536 397 135馬なり								
6 栗坂助手 587 438 151馬なり								
― もうひと追いほしい感じだが、仕上がり及第点。[B]								
7 アルコセニ南W稍	84.8	68.8	54.5	40.7	12.8	⑨	馬なり	
1 南D P稍勝 手		65.1	50.4	37.9	13.1	④	強め	に
7 南BW稍前末1ハ	84.7	65.1	54.4	40.5	12.8	⑥	強め	に
― 単走でも鋭かな伸び脚。追い不足感なく好仕上げ。[B]								
8 ドモナラズ 栗坂 助手		53.9	39.6	13.1			G	前追
7 栗坂助手 536 396 133強め に								
― この程度鋭いていれば問題はないが、上積みは？ [C]								
9 サンライズ栗P良	78.1	63.3	49.7	37.0	13.0	⑦	一杯	追
10 栗坂助手 553 412 141馬なり								
17 栗坂助手 524 391 134強め に								
30 栗坂北坂 526 388 126馬なり								
30 栗坂北坂 525 384 一杯追								
（三木鞭ヒーロー一杯で先行3勝差れ）								
― 遅れたのは気にならない。鋭脚OKで軽視禁物。[B]								
10 ルバニヤン 栗坂 助手		53.0	38.0	12.5			⑤	鋭り
7 栗坂助手 518 374 125強め に								
☆ 反動は見られず、さらに鋭くなった。不安なし。[A]								
11 イケドラゴン 美坂 助手		53.0	38.0	12.1			⑤	鋭り
23 美坂助手 566 406 148馬なり								
30 南CP良 勝	81.8	65.1	50.6	37.0	12.8	⑦	一杯	追
7 栗坂助手 518 370 119一杯追								
（三木鞭シンボリボルドー強め1馬先着）								
― 追走から力強く先着。入念に乗り込み重さはない。[B]								
12 トウショウ南W稍	78.0	63.5	50.3	37.3	14.2	③	G前	強伸

血が騒ぐ 山野浩一

世界サラブレッドランキングにアメリカ産馬の半分しか入っていない。アメリカ競馬が多いこの世界の集まりであるから、純粋に客観的なパフォーマンスレースが少ないとならざるをえない。アメリカ産馬の評価はあてにならないステイゴールド産駒が、直前まで好走しているローロバンドは比較してレートが低くなることも事実だが、国産はヨーロッパの血が多くがアメリカ産だったら、ダンツイピとなる超大物種牡馬がいなくなってしまう。日本の競馬は、アメリカ馬産業衰退しているというべきだろうか。ハンドセールの夢も消えつつある。アメリカ馬産にならないステイゴールド産駒だけが、福島的にも注目

拍车の復讐戦

カンパニーと同じ一族で似た血統病の不良馬はタフ。使って2戦目（2100）。7勝4勝が夏場に強い。少し時がかかる二手こそベストに近い。

10⇄12 / 10→6 / 12→6 / 10→9 / 10→13 / 10→7 / 10→11

単 10 / 複 10

レス展開

3連複

6 10 11
6 10 13
6 7 10
5 6 10
6 10 13
6 10 11
7 10 11
10 11 12

11R 馬単 10→6 / 10→11 / 10→13 / 6→11 / 10→7 / 10→5 / 10→12

3連単フォーメーション
1層 10 ▼
2層 5 6 7 11
3層 5 6 7 11 12 13 (30点)

枠連（本日10時現在）								
1	721.5	2	159.3	3	134.8	4	76.2	
2	101.4	3	27.4	4	23.8	5	12.1	
3	121.5	4	28.8	5	11.7	6	12.4	
4	106.6	5	14.0	6	16.9	7	18.0	
5	54.1	6	23.0	7	19.3	8	22.7	
6	88.3	7	20.9	8	88.3			
7	76.7	8	108.6					
8	155.3							
5	71	6	23.2	7	7.4			
6	40.9	7	9.6					
7	50.1	8	55.5					
8	71.5							

単勝								
①	71.9	⑤	14.1	⑪	5.8	⑬	47	
②	76.7	⑥	11.6	⑫	15.6	⑭	55.5	
③	10.6	⑦	13.7	⑬	10.7			
④	14.4	⑧	5.1	⑭	37.1			
⑤	14.7	⑨	5.6	⑮	44.5			
⑥	10.0	⑩	37.1					

本紙の見解

夏のローカルは格より調子、特に逃げ・先行馬が身半差の完勝。もともとは典型的な叩き良化型。ここ数年は、夏場の強さを認識させた。前走と同じ57キロなら、不利はない、二千の距離もまったく問題ない。

条件そろったバニヤン

【ポイント】背負った馬が活躍する傾向。トップハンデ57キロの3頭を比較すると、前走、前々で粘り切れ、**⑥ホッコーバドウシ**は小回り得意の追い込み馬。**⑩ルバニヤン**は盛りを過ぎたか。**⑪イケドラゴン**は56キロ。**⑫サンライズベガ**は55キロ。**⑨サンライズ**は唯一の4歳馬。ベテラン**⑦アルコセニョーラ**は乱戦の可能性。

【展開】前走は、**⑪イケドラゴン**あたり。**⑥ホッコーバドウシ**は、増は納得。道悪OK、前々で再度粘れれば。

【こぼれのはなし】〔入着数〕①エリモハリアー—②谷中勇馬—両地牧へ。太なないし、変わらず状態。昨日は、水曜の晩に福島に向かう。前走の調教は、後続に2馬身半差の完勝。もともとは典型的な叩き良化型。ここ数年は、夏場の強さを認識させた。右回りのローカル・コースは、四角分ほど内を通ることが、ベストの条件。前走と同じ57キロなら、不利はない、二千の距離もまったく問題ない。〔軸有望〕

【ポイント】①**エリモハリアー**は、前走は、ゴール前で内へ斜行。ただ、ゴール前で内へ斜行。ただ、ゴール前で内へ斜行。ただ